

## ウーガー



ウーガー

ウーガーは字我那覇の後方にある丘の麓にあります。ウーガーが築造されたのはいつ頃かよくわかりませんが古老によると「世立て」の時につくられたと伝えられています。

地下水を取水した囲い込みの井戸で屋根はコンクリートで覆われており、正面には昭和4年に改修したことが記されています。左手には香炉がおかれ、正月の初拝み、3月のカー拝み、5月6月のウマチー等に拝まれています。

水量も豊富で戦後も水道が普及されるまではムラガーとして利用され、元旦の若水や産湯もここから汲んでいました。また、野良仕事を終えて水浴びをしたり、水を汲む村人達で賑わいを見せていましたが、現在ではあまり訪れる人もなく、農業用水や花木の灌水用として利用されています。

周辺の諸開発によって水質も悪くなり、多くの人々から忘れ去られたように木立ちの中に佇んでいます。

